

2022.03.09（水） 新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症の発生について（第3報）

2月24日（木）に当院病棟Aで発生した新型コロナウイルスのクラスター発生につきましては、第1報（掲載日：3月1日（火））、第2報（掲載日：3月4日（金））にてお知らせしたとおりです。その後、3月8日（火）までの間に、関係者43名（職員32名、入院患者11名）についてPCR検査を実施したところ、新たに2名（職員1名、入院患者1名）の感染が確認されました。複数の感染者発生に伴い、引き続き、当該病棟の新規の入院を中止しております。

また、上記とは別に、3月5日（土）病棟Bに勤務する医師1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明した為、当日から8日（火）までの間に、同病棟の関係者60名（職員49名、入院患者11名）について検査を実施したところ、新たに7名（職員5名、入院患者2名）の感染が確認されました。複数の感染者発生に伴い、当該病棟の新規の入院を中止いたしました。

今回の当院のクラスター発生では、多くの患者さま、ご家族の皆さま、近隣医療機関の皆さま、地区医師会、練馬区保健所、区行政の皆さまには大変なご迷惑とご心配をおかけいたします。なお、今後も入院患者、病院中央部門の職員、チーム医療担当職員、研修医などに、定期的なPCR検査を行い、新型コロナウイルス感染者の早期発見、早期隔離に全力を挙げてまいります。本件につきましては、随時、病院ホームページや院内掲示板でご報告して参ります。

順天堂大学医学部附属練馬病院

院長 児島 邦明

[戻る](#)